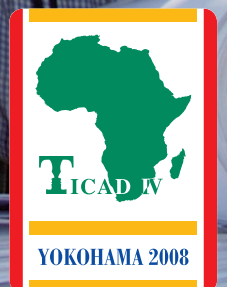


TICAD IV

年次進捗報告2010年
(ダイジェスト版)



第三回TICAD閣僚級フォローアップ会合は、日本が観測史上最大規模の地震に襲われてからほぼ2か月後の2011年5月1日から2日にかけて、セネガルのダカールで開催されます。地震発生以来、日本には、アフリカのみならず、世界中から、お悔やみやお見舞いの言葉が数多く寄せられ、支援の手が相次いで差し伸べられています。日本は、こうした励ましや支援の声を、世界中の人々から日本の国民に寄せられた善意や、連帯の気持ちの証しと受け止めています。この場を借りて、心からの感謝の意を表明いたします。

日本は、大震災からの復興に全力を挙げて取り組んでいます。未曾有の被害をもたらした震災の経験に基づき、これまで以上に災害に強い社会づくりを進める考えです。今後は、大震災への対応から得た経験や教訓をTICADパートナーと共有し、洪水や干ばつなどの自然災害に見舞われることの多いアフリカで災害への備えを進めるためにどのような支援を行うべきかについてより深く理解し、アフリカと共に議論していきたいと考えています。

第三回TICAD閣僚級フォローアップ会合では、全てのTICADパートナーが、横浜行動計画の2010年度末までの進捗状況の評価を行います。横浜行動計画で設定した5年間のフォローアップ期間の折り返し点を過ぎた本2011年は、2010年8月に新たに共催者となったアフリカ連合（AU）委員会を含む全ての参加者にとって、今後のTICADプロセスについて検討する絶好の機会と言えます。また、今回のセネガルでの会合は、日本にとって今次震災を乗り越え、国際社会の平和と安定に積極的役割を果たし続けるという決意をTICADパートナー及び世界に表明する絶好の機会となります。日本はTICADⅣの包括的な公約を誠実に実現していく決意です。

TICAD IV

年次進捗報告2010年 (ダイジェスト版)

目次

I. 概観	4
II. 成長の加速化	
1. インフラ	7
2. 貿易・投資・観光	10
3. 農業・農村開発	13
III. MDGs 達成	
1. コミュニティ開発	15
2. 教育	16
3. 保健	18
IV. 平和の定着とグッドガバナンス	20
V. 環境・気候変動問題への対処	23
VI. パートナーシップの拡大	26